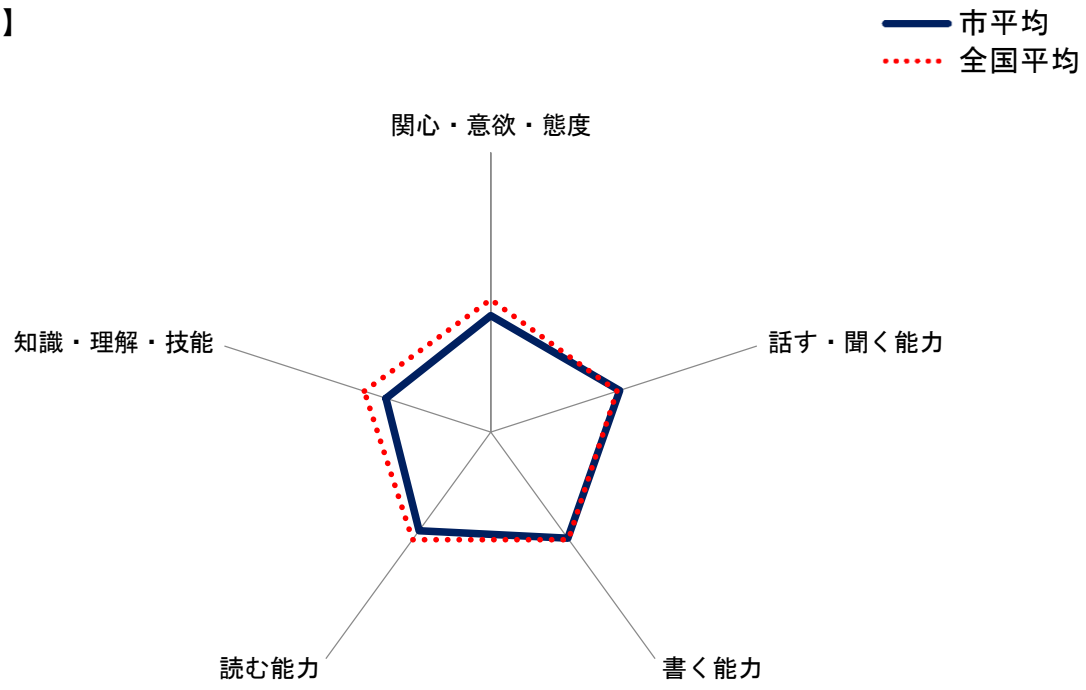
中学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（各教科観点別等の状況）結果

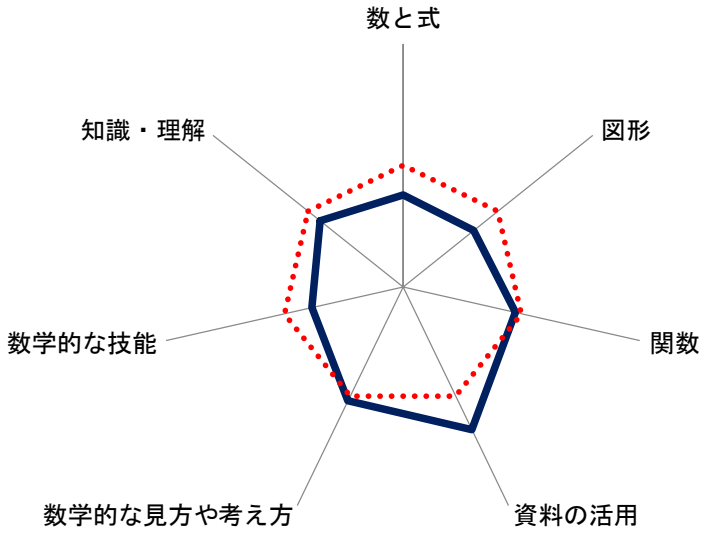
伊予市

○　教科に関する調査（全国の平均正答率との差）

【国語】



【数学】

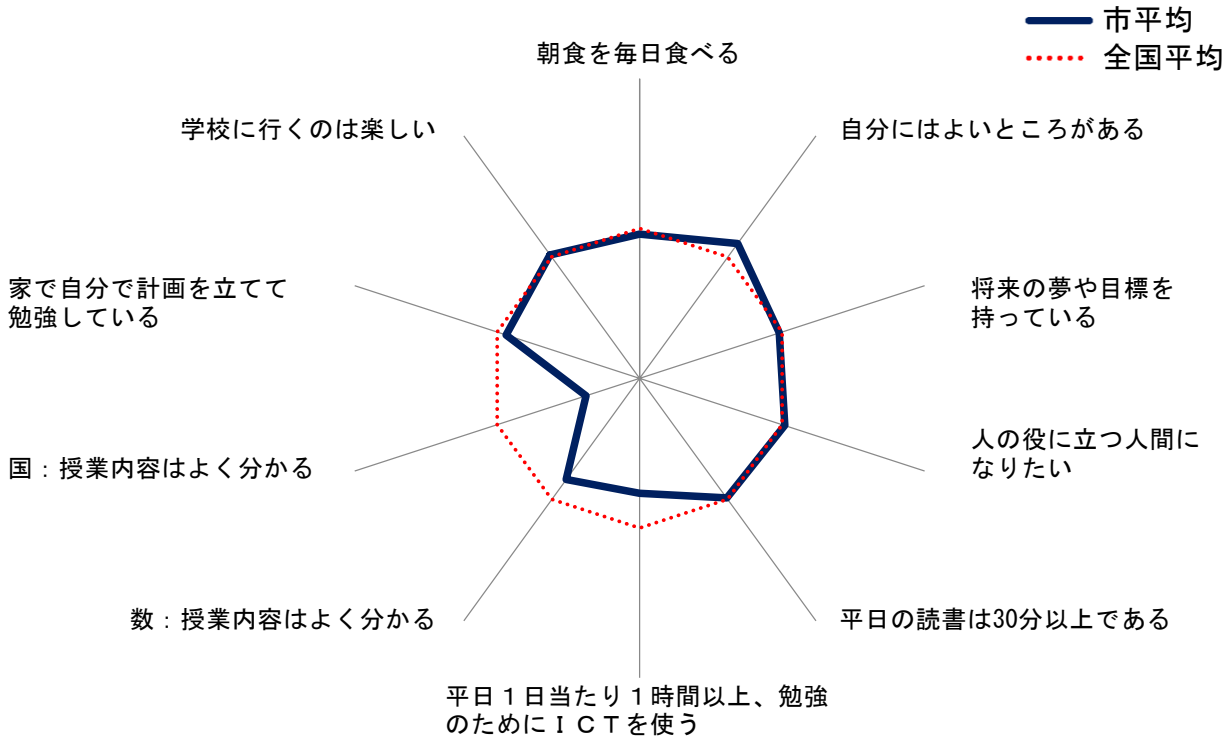


中学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（学習や生活の状況）結果

伊予市

○　生徒質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



○　結果の分析と改善策

教科に関する調査では、数学の「資料の活用」の項目が全国平均を上回っており、良好な結果がとなっている。一方、数学の「図形」「数と式」の項目など、国語は「知識・理解・技能」の項目をはじめ、多くの項目で全国平均を下回っており、基礎的な知識及び技能の定着に課題が見られる。今後、設問ごとに詳細な分析を行い、課題を洗い出すことで、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導に向けた授業改善に取り組むことが望まれる。

生徒質問紙調査では、「自分にはよいところがある」の項目は全国平均を上回っているものの、「国語の授業内容はよく分かる」の項目は全国平均を大きく下回っている。今後、生徒にとって「楽しい授業、分かる授業」となるよう、積極的にＩＣＴを活用しながら、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善をより一層推進することが望まれる。